

平成 31 年度大型トラクター基本研修開催要領

1 趣旨

農業機械の大型化とハイスピード化に対応するため、大型特殊免許及びけん引免（農耕用）の取得に必要な専門知識及び技能の修得を支援する。

2 主催

宮城県農業大学校

3 対象

農業従事者及び農業指導者若しくは新規就農予定者で、かつ以下の条件を満たしている者。（定員を超える場合は、県内居住者を優先とする。）

- ・単体：18 歳以上（普通免許又は準中型免許を取得していること）
- ・けん引：大型特殊自動車免許(農耕車限定含む)を取得している者

4 日程

(1) 大型トラクター基本研修（単体）

第 1 回	平成 31 年 5 月 14 日（火）～15 日（水）	2 日間
第 2 回	平成 31 年 6 月 11 日（火）～12 日（水）	2 日間
第 3 回	平成 31 年 7 月 23 日（火）～24 日（水）	2 日間
第 4 回	平成 31 年 11 月 19 日（火）～20 日（水）	2 日間
第 5 回	平成 31 年 11 月 26 日（火）～27 日（水）	2 日間
第 6 回	平成 32 年 2 月 18 日（火）～19 日（水）	2 日間

(2) 大型トラクター基本研修（けん引）

第 1 回	平成 31 年 7 月 1 日（月）～3 日（水）	3 日間
第 2 回	平成 31 年 12 月 2 日（月）～4 日（水）	3 日間

※研修時間は、午前 9 時から午後 4 時までとする。（初日は 10 時から）

※研修の日程は、変更になる場合があります。

5 実施場所

宮城県農業大学校 名取本部農業機械現場教室及びトラクター運転コース
名取市高館川上字東金剛寺 1 TEL:022-383-8128 FAX:022-383-5491

6 内容

(1) 大型トラクター基本研修（単体）

日程	研修内容
1 日目	講義「道路交通法、車両法等の法令」等 実習「トラクターの基本運転操作」
2 日目	実習・模擬検定「総合運転練習」

(2) 大型トラクター基本研修（けん引）

日程	研修内容
1 日目	講義 「道路交通法、車両法等の法令」等 実習「けん引操作の基本」「直線バック，方向変換」等
2 日目	実習・模擬検定「総合運転練習」
3 日目	実習・模擬検定「総合運転練習」

7 募集定員及び応募方法

(1) 定員

各回とも 6 名以内。ただし最少催行人員は 3 名。

(2) 応募方法・選考

受講希望者は、別紙「農業機械研修受講申込書」（様式第 D-1 号）に必要事項を記入の上、開催日の 25 日前までに宮城県農業大学校長宛て申し込む。

受講者の決定については、先着順で定員に達し次第締め切りとするが、応募者多数の場合は、県内在住の者、本研修を初めて受講する者、大型特殊免許をもっていない者を優先して選考する。過去に本研修を受講したことのある者は申込書「受講歴」に記入すること。

また、応募締切についてはホームページに掲載するほか、締め切り後の申し込みについては個別に連絡する。

8 受講料

単体：1,000円 けん引：1,500円 (500円/日×研修日数)

※実習での怪我等への対応として、各自で傷害保険へ加入すること。

9 受講料納入方法

受講決定通知に同封する納入通知書に記載の納入期限までに、所定の方法で一括納入。納入された受講料の返還は行わない。領収書は大切に保管し、研修初日に持参すること。

10 携行品

筆記用具，作業着，作業靴，防寒具，カッパ上下（雨天時）

11 その他

農業者グループ・各種団体等で、5名以上の受講希望があれば、4の日程以外で臨時に開催することも可能であるが、その場合は事前に電話で日程等の調整を行うことが必要である。

平成 31 年度農業機械整備研修開催要領

1 趣旨

農業機械を安全かつ効率的に運用し、又は農業機械の性能維持や故障の防止等を図るために必要な技術の習得を支援する。

2 主催

宮城県農業大学校

3 対象

一般農業者，就農予定者等（定員を超える場合は，県内居住者を優先とする。）

4 開催日・実施場所・研修内容

（詳細が決まり次第，ホームページに掲載する。）

5 募集定員 20 名

先着順で定員に達し次第締め切る。最少催行人員は 8 名以上。

6 受講料 1,000 円

7 受講手続

受講希望者は，別紙「農業機械研修受講申込書」（様式第 D-1 号）に必要事項を記入の上，開催日の 2 か月前までに宮城県農業大学校長宛て申し込む。

8 受講料納入方法

受講決定通知書に同封する納入通知書に記載の納入期限までに，所定の方法で一括納入。納入された受講料の返還はしない。領収書は大切に保管し，研修初日に持参すること。

9 携行品

筆記用具，作業着，作業靴，防寒具。

10 研修内容 ※ 都合により一部内容が変更することがある。

- ・「点検整備の必要性」
- ・「工具の種類と正しい取り扱い方」 など